

大西さん 更生願う珠算指導

少年院45年の思いつづける

守口市



守口門真珠算協会長
で大阪珠算研究所長の
大西信二さん(77)は寝
屋川市に小冊子「少
年院での珠算指導」四
十五年を振り返って

「(非売品)を発行した。浪速少年院篤志面接委員として45年間にわたり少年たちの矯正を願って珠算指導に当たっている思いをつづった。そろばん学習を通し



「少年たちの更生への願いを込めて珠算授業を行っています」と話す大西さん

て少年たちの集中力と忍耐力を養成し、共に生きる自信を持ってもらおうと願う大西さんの熱意と、少年たちの将来社会に順応する能力の育成に励む姿勢が感じられる内容だ。

「少年院へ関与するきっかけ」では、自身が高校の教諭時代、傷害事件を起こして自主退学した教え子を見守る中、少年院でボランティアとして珠算指導した経緯を紹介。このほか、更生に向かう心構えで珠算学習に臨む姿勢に触れた「少年院の珠算指導内容」▽「少年院での珠算競技大会」▽そろばんが暗算力を養い、創造力、発想力とともに他人を思いやる心などを育む点を説く「少年院での珠算指導の利点」の4本柱。

ファイブ
おおさか

大西さんが少年院で珠算指導するきっかけ